



ストレージ効率化ポリシーの管理

Active IQ Unified Manager 9.7

NetApp
April 17, 2024

目次

ストレージ効率化ポリシーの管理	1
カスタムのストレージ効率化ポリシーを作成する場合のガイドラインを次に示します	2
ストレージ効率化ポリシーの作成と編集	2

ストレージ効率化ポリシーの管理

Storage Efficiency ポリシー（SEP）を使用して、ワークロードのストレージ効率化特性を定義することができます。ワークロードの作成時または編集時に、ストレージ効率化ポリシーをワークロードに割り当てることができます。

Storage Efficiency では、ストレージ利用率を高めてストレージコストを削減するシンプロビジョニング、重複排除、データ圧縮などのテクノロジーを使用します。ストレージ効率化ポリシーを作成する際に、これらのスペース削減テクノロジーを個別に、または組み合わせて使用することで、ストレージ効率を最大限に高めることができます。ポリシーをストレージワークロードに関連付けると、指定されたポリシー設定がストレージワークロードに割り当てられます。Unified Managerでは、システム定義およびユーザ定義のストレージ効率化ポリシーを割り当てて、データセンターのストレージリソースを最適化できます。

Unified Managerには、システム定義のストレージ効率化ポリシーが2つ用意されています。「高」と「低」です。これらの SEP はデータセンターのほとんどのストレージワークロードに当てはまりますが、システム定義の SEP が要件に合わない場合は独自のポリシーを作成できます。

システム定義のストレージ効率化ポリシー、またはワークロードに現在割り当てられているストレージ効率化ポリシーは変更できません。ワークロードに割り当てられているストレージ効率化ポリシー、または他に使用可能なストレージ効率化ポリシーがない場合、そのストレージ効率化ポリシーは削除できません。

ストレージ効率化ポリシーページには、使用可能なストレージ効率化ポリシーが表示され、追加、編集、削除することができます。このページには、次の情報が表示されます。

フィールド	説明
名前	ストレージ効率化ポリシーの名前。
を入力します	システム定義のポリシーかユーザ定義のポリシーか。
スペースリザーベーション	ボリュームがシンプロビジョニングされているか、シックプロビジョニングされているか。
重複排除	ボリュームで重複排除が有効になっているかどうか。 <ul style="list-style-type: none">• Inline：ボリュームへの書き込み中に重複排除が実行されます• Background：バックグラウンドで重複排除が実行されます• Disable：ボリュームで重複排除が無効になっています

フィールド	説明
圧縮	<p>ボリュームでデータ圧縮が有効になっているかどうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Inline：ボリュームへの書き込み中にデータ圧縮が実行されます • Background：データ圧縮はバックグラウンドで実行されます • Disable：ボリュームでデータ圧縮が無効になっています
ワークロード	ストレージ効率化ポリシーが割り当てられているストレージワークロードの数

カスタムのストレージ効率化ポリシーを作成する場合のガイドラインを次に示します

既存のストレージ効率化ポリシーがストレージワークロードのポリシー要件を満たしていない場合は、カスタムのストレージ効率化ポリシーを作成できます。ただし、システム定義のストレージ効率化ポリシーをストレージワークロードに使用し、必要な場合にのみカスタムのストレージ効率化ポリシーを作成することを推奨します。

ストレージ効率化ポリシーの作成と編集

システム定義のストレージ効率化ポリシーがワークロードの要件に合わない場合は、ワークロードに合わせて最適化された独自のストレージ効率化ポリシーを作成できます。

作業を開始する前に

- アプリケーション管理者のロールが必要です。
- ストレージ効率化ポリシーの名前は一意である必要があります。また、次のリザーブされているキーワードは使用できません。

High、Low、Unassigned、Learning、Idle、Default`および `None。

このタスクについて

カスタムのストレージ効率化ポリシーを作成および編集するには、ストレージにアクセスするアプリケーションに必要なストレージ効率化特性を定義します。



ワークロードに現在割り当てられているストレージ効率化ポリシーは変更できません。

手順

1. 左側のナビゲーションペインで、* Settings の下の Policies > Storage Efficiency Policies *を選択します。
2. ストレージ効率化ポリシー * ページで、新しいストレージ効率化ポリシーを作成するか既存のストレージ効率化ポリシーを編集するかに応じて、該当するボタンをクリックします。

目的	実行する手順
新しいストレージ効率化ポリシーを作成します	[追加 (Add)] をクリックします。
既存のストレージ効率化ポリシーを編集します	既存のストレージ効率化ポリシーを選択し、* 編集 * をクリックします

ストレージ効率化ポリシーを追加または編集するためのページが表示されます。

3. ストレージ効率化の特性を指定してストレージ効率化ポリシーをカスタマイズし、* Submit * をクリックしてストレージ効率化ポリシーを保存します。

完了後

新規または変更したストレージ効率化ポリシーをワークロード（LUN、NFS ファイル共有、CIFS 共有）にワークロードページから適用するか、または新しいワークロードをプロビジョニングする際に適用できます。

著作権に関する情報

Copyright © 2024 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。